

## (5) 第7回神奈川県高等学校新人水泳競技大会

- 1 主催 神奈川県高等学校体育連盟 (一社) 神奈川県水泳連盟
- 2 主管 神奈川県高等学校体育連盟水泳専門部
- 3 後援 神奈川県教育委員会
- 4 期日 令和6年9月28日(土)、29日(日)
- 5 会場 相模原市立総合水泳場(公認50m×10レーン)  
相模原市中央区横山5-11-1  
電話 042-758-3151

### 6 競技種目

	男 子		女 子	
自由形	50M,	100M	50M,	100M
	200M,	400M	200M,	400M
平泳ぎ	100M,	200M	100M,	200M
バタフライ	100M,	200M	100M,	200M
背泳ぎ	100M,	200M	100M,	200M
個人メドレー	200M,	400M	200M,	400M
フリーリレー	4×50M,	4×100M	4×50M,	4×100M
メドレーリレー		4×100M		4×100M

### 7 競技順序

#### 第 1 日

競技順序	種 目	種 目	競技順序	種 目	
1	女子 200m個人メドレー	予 選	15	女子 100mバタフライ	決 勝
2	男子 200m個人メドレー	予 選	16	男子 100mバタフライ	決 勝
3	女子 100mバタフライ	予 選	17	女子 100m自由形	決 勝
4	男子 100mバタフライ	予 選	18	男子 100m自由形	決 勝
5	女子 100m自由形	予 選	19	女子 200m背泳ぎ	決 勝
6	男子 100m自由形	予 選	20	男子 200m背泳ぎ	決 勝
7	女子 200m背泳ぎ	予 選	21	女子 400m自由形	決 勝
8	男子 200m背泳ぎ	予 選	22	男子 400m自由形	決 勝
9	女子 400m自由形	予 選	23	女子 100m平泳ぎ	決 勝
10	男子 400m自由形	予 選	24	男子 100m平泳ぎ	決 勝
11	女子 100m平泳ぎ	予 選	25	女子 4×100mフリーリレー	タイム決勝
12	男子 100m平泳ぎ	予 選	26	男子 4×100mフリーリレー	タイム決勝
13	女子 200m個人メドレー	決 勝			
14	男子 200m個人メドレー	決 勝			

第 2 日

競技順序	種 目		競技順序	種 目			
27	女子	4×50mフリーリレー	タイム決勝	41	女子	400m個人メドレー	決 勝
28	男子	4×50mフリーリレー	タイム決勝	42	男子	400m個人メドレー	決 勝
29	女子	400m個人メドレー	予 選	43	女子	200m自由形	決 勝
30	男子	400m個人メドレー	予 選	44	男子	200m自由形	決 勝
31	女子	200m自由形	予 選	45	女子	100m背泳ぎ	決 勝
32	男子	200m自由形	予 選	46	男子	100m背泳ぎ	決 勝
33	女子	100m背泳ぎ	予 選	47	女子	200m平泳ぎ	決 勝
34	男子	100m背泳ぎ	予 選	48	男子	200m平泳ぎ	決 勝
35	女子	200m平泳ぎ	予 選	49	女子	200mバタフライ	決 勝
36	男子	200m平泳ぎ	予 選	50	男子	200mバタフライ	決 勝
37	女子	200mバタフライ	予 選	51	女子	50m自由形	決 勝
38	男子	200mバタフライ	予 選	52	男子	50m自由形	決 勝
39	女子	50m自由形	予 選	53	女子	4×100mメドレーリレー	タイム決勝
40	男子	50m自由形	予 選	54	男子	4×100mメドレーリレー	タイム決勝

8 競技規定

2024年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則による。

9 競技方法

1) 学校対抗とし、総合優勝校の決定方法は、以下による。

個人種目毎に1位8点、2位7点・・・、8位1点、リレー種目は1位16点、2位14点・・・8位2点とし、その合計得点の最も多い学校を優勝校とする。同着の場合は、次の順位を欠位とし、得点は欠位の得点を加え等分した得点をそれぞれ与える。総合得点の最も多い学校を優勝校とする。

総合得点と同じ場合は、次の順序に従って順位を決定する。

ア リレーによる得点の多い学校

イ 入賞者数の多い学校(但し、リレー種目は4と計算する。)

ウ 1位の数の多い学校

エ 2位の数の多い学校(以下、8位までこれにならう。)

10 引率・監督

- 1) 出場するチームの選手は、必ず引率責任者によって引率され、学校は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
- 2) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、県高体連会長に事前に届け出ること。
- 3) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

## 1.1 参加資格

- 1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
- 2) 選手は、神奈川県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、2024年度(公財)日本水泳連盟競技者登録を完了した者に限る。
- 3) 年齢は平成18(2006)年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回に限る。（「出場」とは登録エントリーではなく、試合での出場回数をさし、各校が責任を持って調整・確認する。）
- 4) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程生徒による混成は認めない。
- 5) 再編統合対象校による合同参加を認めない。
- 6) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは参加を認めない。（外国人留学生もこれに準じる。）但し、一家転住等やむを得ない場合は、専門部長の承認があればこの限りではない。
- 7) 参加する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- 8) 参加資格の特例
  - ①上記1)及び2)の定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、神奈川県高等学校体育連盟が認めた生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
  - ②上記3)の但し書きについては、学年の区別をもうけない課程に在籍する生徒の出場は2回限りとする。
- 9) 制限記録以内で泳げる選手であること。
- 10) 高校1・2年次の生徒であること。

## 1.2 参加制限

- 1) 1校1種目3名以内
- 2) 1名2種目以内（但し、リレー種目を除く）

## 1.3 参加申込書類（本手引書「Ⅱ 大会参加について」を参照）

- 1) WebSWMSYSにて事前にエントリーを入力する。
- 2) 次に指定する「大会参加申込書類」（①～③ WebSWMSYS より印刷する各帳票）と「参加料の振込用紙のコピー」を提出する。

- ①【申込集計表】
  - ②【個人種目申込一覧】
  - ③【リレー種目申込一覧表】
  - ④【学校長認知書】（公印を必ず押印したもの）
- ※申込責任者（顧問名）、大会当日の引率者等を必ず入力する事  
※リレー種目に参加しない場合は「③【リレー種目申込一覧】」は不要。

### ※個人情報の取り扱いについて

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。（詳しくは「神奈川県高等学校体育大会（主催・共催）における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を参照して下さい。）

#### 1.4 参加料

- 1名につき 1,500円 (リレー種目のみに出場する選手も含まれます。)  
 リレー1種目につき 1,000円

※振込先については手引書p.4 (Ⅱ2024年度春季・夏季記録会…について)を参照してください。

#### 1.5 申込日時、場所

令和6年9月4日(水) 15時00分～代表者会議  
 かながわ県民活動サポートセンター ホール

#### 1.6 表彰について

- 1) 男女とも各種目の第3位までの選手を表彰し、その栄光を称える。また、第4位から8位までに賞状を授与する。
- 2) 総合得点で、男女とも第8位までの学校を表彰し、その榮譽を称える。
- 3) 優勝校には持ち回りの優勝杯を授与する。

#### 1.7 県新人大会 制限記録

種目	距離	男子	女子
自由形	50	40-0	45-0
	100	1-10-0	1-20-0
	200	2-30-0	2-50-0
	400	5-30-0	6-00-0
背泳ぎ	100	1-20-0	1-30-0
	200	3-00-0	3-30-0
平泳ぎ	100	1-30-0	1-40-0
	200	3-05-0	3-30-0
バタフライ	100	1-20-0	1-30-0
	200	3-00-0	3-30-0
個人メドレー	200	3-00-0	3-30-0
	400	6-00-0	7-00-0
フリーリレー	4×50	制限記録なし	制限記録なし
	4×100	4-40-0	5-20-0
メドレーリレー	4×100	5-15-0	6-10-0

※社会の情勢により、出場制限を行う場合がある。

※上記は長水路における制限記録とし、短水路で泳いだ場合は、選手の短水路記録に対し50mにつき1秒加えることで長水路記録とし、これをエントリータイムとする。

(例) 短水路で200m自由形が2分15秒だった場合 → 50mにつき1秒加えるため、200mで4秒加え、2分19秒をエントリータイムとする。

※制限記録の改訂は、関東大会標準記録の改訂検討年度に合わせ専門部が検討をする。

制限記録で泳げなかった選手と、その選手の所属する学校には次のペナルティを課す。

- (1) 各大会で制限記録以内に泳げなかった選手は失格とし、記録もされない。
- (2) 自由形の種目においては、定められた途中時間をオーバーした場合退水させる。  
 400m自由形 200mでの途中時間 男子… 2-50-0 女子…3-05-0
- (3) 当該校の顧問には、専門部長より文書で注意する。
- (4) 競技運営上支障のある場合 (大幅に制限記録をオーバーしたときや数多く制限記録オーバーを出したときなど) 大会総務の協議により、その大会中の以後の出場を禁止する場合がある。
- (5) 次年度の出場に制限を加えることがある。